

## Message

福島大学附属図書館 蔵書(和合亮一/中村文則)展示

期間：2011年12月2日～12月27日

## 和合亮一

読書家というにはおこがましいのですが、十数年の間、ずっと書物と向き合ってきました。詩作の傍らで、書評もずいぶん書いてきました。しだいにすることに気がつきました。書評というものもまた、半分は創作行為であると思切ったほうが面白いものが書ける…、と。いつもそのような気持ちで向き合っています。だから新しい一冊と出会ったとしたなら、半分は作者のものですが、後の半分はあなたのものであると伝えたいのです。どうか良い本と出会って、あなた自身を作り上げていって下さい。私も私に出会うために読書をし、作品を残していきたいと思います。私の新しく書きあげたものが、若々しいあなたの本当の姿を、新鮮に映し出してくれることをいつも願っています。



## ●●在学時の指導教員より●●

和合亮一さんとの出会いは、彼の大学生活の後半でした。それまでは、詩や詩論の講義を通して知っていたのですが、ある日、私の研究室を訪れ、彼は詩人になることを宣言し、私はそれをサポートすることになりました。そして卒業後、彼は実力者しか認めない中原中也賞を獲得、ここに、詩人・和合亮一さんが誕生したのです。

(福島大学人間発達文化学類 澤 正宏)

Ryoichi  
Wago

## 中村文則

一冊の本との出会いが、人生を変えることもあります。人とは違うものに触れて、独特な人になってください。高度な言葉の海は、人の内面を様々な意味で豊かにしてくれます。福島大学に通っていた時、僕は本ばかり読んでいました。あの4年間がなければ、僕は作家になっていません。阿武隈川の静けさ、街の雰囲気、人の温度。福島が大好きです。

2011年11月24日 中村文則



## ●●在学時の指導教員より●●

中村文則さんは私のゼミの学生でした。ゼミ選択の面接の時にロシアの文豪ドストエフスキーのスゴさを熱っぽく語ったことを記憶しています。ゼミにはよく遅刻し、「これ以上遅れたら留年！」と何度脅したか分かりません。卒業も近い頃に小説家を希望し、夜の時間は小説を書いたり読書をするのに費やしていたことを知りました。希望が叶えられることを期待しつつも、まさか芥川賞をとることになるとはその頃思ってませんでした。

(福島大学行政政策学類 千葉 悦子)

Fuminori  
Nakamura

# Profile WAGO 和合亮一 略歴

1968年(昭和43年)福島生まれの詩人、教師。1989年 福島大学教育学部卒業。

ラジオ福島『詩人のラジオ 和合亮一のアクションポエジィ』のパーソナリティ、作詞やエッセイ、様々な児童詩コンクールの審査員などで活躍中。2011.3.11 東日本大震災後は、twitterでの「詩の礫」発信をはじめ、講演、作曲家とのコラボレーションなど、さらに多様な活動を展開している。

twitter : @wago2828

## List WAGO 和合亮一 展示リスト

- 1 After** 和合亮一著 1998.3 思潮社 **[第4回中原中也賞]**  
翻訳 **After** Wago Ryoichi ; translated by Juliet Winters Carpenter 2000 Yamaguchi City
- 2 Rainbow** 和合亮一著 1999.10 思潮社
- 3 誕生** 和合亮一著 2002.8 思潮社
- 4 地球頭脳詩篇** 和合亮一著 2005.10 思潮社 **[第47回晚翠賞]**
- 5 入道雲入道雲入道雲** 和合亮一著 2006.10 思潮社
- 6 パパの子育て奮闘記：大地のほっぺたに顔をくっつけて**  
和合亮一著 2008.6 サンガ
- 7 黄金少年：ゴールデン・ボーイ** 和合亮一著 2009.10 思潮社
- 8 対談集 にほんごの話** 谷川俊太郎, 和合亮一著 2010.3 青土社
- 9 楽譜 宇宙になる：三つの愛のかたち：混声合唱とピアノのための**  
和合亮一詩；新実徳英作曲 = To be the universe : three forms of love : for mixed chorus and piano poems by Ryōichi Wagō; music by Tokuhide Niimi  
2010.8 音楽之友社
- 10 74の樹木** 和合亮一著 2009.12 ぶらっとWeb放送
- 11 詩ノ黙礼** 和合亮一著 2011.6 新潮社
- 12 詩の礫** 和合亮一著 2011.6 徳間書店  
CD ライブ「詩の礫」～福島を生きる～ 和合亮一(朗読)  
増田太郎(ヴァイオリン) 2011 アートデイズ
- 13 詩の邂逅** 和合亮一著 2011.6 朝日新聞出版
- 14 CD 和合亮一による 伊藤康英 歌曲の世界 貝殻のうた**  
伊藤康英(p), 和合亮一(朗読), 見角悠代(s), 伊藤康英(作曲),  
見角悠代(ソプラノ) 伊藤康英(ピアノ) 2011.9.20  
楽譜 **貝殻のうた ～和合亮一の詩による伊藤康英歌曲集** 和合亮一詩,  
伊藤康英作曲 ItoMusic (イトミュージック); 第1版 2011.10
- 15 詩選 豊潤な孤独** 山村由紀編著 2008.1 草原詩社；星雲社(発売)
- 16 映画パンフレット 100,000年後の安全** 隅井直子編 2011.6 アップリンク
- 17 雑誌 思想地図β vol.2 震災以後：特集** 東浩紀編集長 2011.9  
コンテクチュアズ

# Profile NAKAMURA

中村文則 略歴

1977年(昭和52年)愛知県東海市生まれの作家。2000年 福島大学行政社会学部 応用社会学科卒業。

公式サイト：<http://www.nakamurafuminori.jp/>

# List NAKAMURA

中村文則 展示リスト

- 1 銃 中村文則 [著] 2003.3 新潮社 〈新潮文庫 2006.6〉 [第34回新潮新人賞]
- 2 遮光 中村文則著 2004.6 新潮社 〈新潮文庫 2011.1〉 [第26回野間文芸新人賞]
- 3 土の中の子供 中村文則 [著] 2005.7 新潮社 〈新潮文庫 2008.1〉  
[第133回芥川賞]
- 4 悪意の手記 中村文則 [著] 2005.8 新潮社
- 5 最後の命 中村文則著 2007.6 講談社 〈講談社文庫 2010.7〉
- 6 何もかも憂鬱な夜に 中村文則著 2009.3 集英社
- 7 世界の果て 中村文則著 2009.5 文藝春秋
- 8 掏摸(すり) 中村文則著 2009.10 河出書房新社 [第4回大江健三郎賞]
- 9 悪と仮面のルール 中村文則著 2010.6 講談社
- 10 王国 中村文則著 2011.10 河出書房新社
- 11 エッセイ集 読書という体験 岩波文庫編集部編 2007.2 岩波書店
- 12 エッセイ集 作家の口福 恩田陸ほか著 2011.2 朝日新聞出版 (朝日文庫)

## ●●和合亮一●●

- 女声合唱とピアノのためのつぶてソング 第1集  
和合亮一詩；新実徳英作曲 2011.12.10 発売予定 音楽之友社
- 混声合唱とピアノのためのつぶてソング 第1集  
和合亮一詩；新実徳英作曲 2011.12.10 発売予定 音楽之友社

## ●●中村文則●●

- 小説集 空を飛ぶ恋；ケータイがつなぐ28の物語  
新潮社編 2006.6 新潮社 (新潮文庫)
- 雑誌 喫煙室；くつろぎの時間 第20集  
文芸春秋企画部編 2007.11 文芸春秋

これらの他に、ハングル、中国語、英語の翻訳図書あり

その他の作品

# Outline

## ふくふくネット交換展示にあたって

福島大学附属図書館長 高橋 隆行

福島県立図書館、福島県立医科大学附属学術情報センター、および、福島大学附属図書館の3館は相互協力協定（通称「ふくふくネット」）を締結いたします。

3館は互いの良い部分を出し合い、利用者の皆様により便利に活用していただけるようこれからも努力して参ります。

さて、その相互協力事業のひとつとして、資料交換展示を行っております。

福島大学附属図書館からは、福島大学を卒業し、現在、文壇で活躍されている詩人の和合亮一氏、作家の中村文則氏の作品・著作を紹介しております。

両氏からこの企画展によせられたメッセージもありますので、どうぞご覧ください。

## 「ふくふくネット」とは？

福島県立図書館、福島大学附属図書館、福島県立医科大学附属学術情報センターで利用できる貸出、返却の連携サービスです。

- それぞれの図書館を窓口にして、本を無料で取り寄せて借りることができます。
- 県立図書館、福島大学図書館、県立医科大学図書館で借りた本を、どこの窓口でも返却できます。

それぞれの所蔵する蔵書はインターネットでも検索できます。  
お申込み・お問い合わせは各図書館窓口へお願いします。

